



花火・火遊びによる火災防止について

これからの季節は花火を楽しむ機会が増える一方で、花火や火遊びを原因とする火災の発生が心配されます。特に空気が乾燥している日や風の強い日は、小さな火種でも枯れ草や落ち葉に燃え移り、住宅火災だけでなく大規模な林野火災へ発展する危険があります。林野火災は一度発生すると消火が困難で、貴重な森林資源や自然環境に大きな被害を与えるほか、人命や建物にも危険が及ぶことがあります。

花火を行う際は、風の強い日を避け、枯れ草や燃えやすい物の近くでは絶対に使用しないでください。また、花火の説明書をよく読み、必ず大人の監督のもとで行いましょう。使用後は水の入ったバケツなどで確実に消火し、火種が残っていないことを確認してください。

また、子どもの火遊びによる火災も後を絶ちません。ライターやマッチは子どもの手の届かない場所に保管し、火の怖さや正しい取扱いについて家庭で話し合うことが大切です。

火災はほんのわずかな不注意から発生します。一人ひとりが火の取扱いに責任を持ち、花火や火遊びによる火災、そして林野火災を防ぎましょう。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

熱中症は予防が大事！

熱中症は気温が高いなどの環境下で体温調節の機能が上手く働かなくなり、体内に熱がこもってしまうことで起こります。屋外だけではなく室内で何もしていないときでも発症し、場合によっては重症化して死亡することもあります。小さな子供や高齢者、持病を持っている方などは特に熱中症になりやすいため注意が必要です。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防行動」を積極的にとりましょう。

○熱中症予防のために

1. 暑さを避ける！

- ※扇風機やエアコンで温度をこまめに調節
- ※遮光カーテン・すだれ・打ち水を利用
- ※外出時には日傘や帽子を着用
- ※天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩
- ※吸湿性・速乾性のある通気性の良い衣服を着用
- ※保冷剤・氷・冷たいタオルなどで、からだを冷やす
(特に、首の周り・脇の下・太ももの付け根など)

2. 水分補給をする！

- ※のどの渇きを感じていなくてもこまめに補給
(水分・塩分、スポーツドリンクなど)

富良野市内火災案内 050-5536-7067

問い合わせ先 富良野消防署 指導2係(広報担当) 23-5119